

じゅらく壁下地

■施工手順

1. 養生

(1) 枠廻り、柱、巾木、見切り等にパテ、糊等が付着しないように養生する。

2. パテ

(1) 「シールパテ」で下地全面をパテ処理し、下地を平滑化する。

(2) 完全に乾燥させる。

※ じゅらく壁が簡単に剥離する場合は、じゅらく壁を落として施工する。(繊維壁への施工方法を参照)

※ じゅらく壁が重ね塗り等してあり十分な補強効果が得られない場合、パテ処理の前に「シーアップ」原液を塗布して下さい。

3. クロス貼り

(1) クロス貼り専用接着剤「ルーアマイルド」18kgを約50%の水(約9L)で希釈し、糊付け機械にてクロス裏面に均一に塗布する。

(2) 養生袋「カンガルー」内でクロスに適合したオープンタイムを取った後、貼り合わせる。

(3) ジョイント部は突き付け施工にて行う。重ね切りを行う場合は、下地を切らないよう「PP下敷きテープ」(350-126)等を使用する。

■使用商品 (施工㎡数)

●シールパテ

商品番号	荷姿	施工㎡数
273-701	18kg	27㎡/18kg(2回塗り)
273-702	4kg×4	6㎡/4kg(2回塗り)

●シーアップ

商品番号	荷姿	施工㎡数
227-401	18kg	180㎡/18kg(原液)
227-402	4kg×4	40㎡/4kg(原液)

●ルーアマイルド

商品番号	荷姿	施工㎡数
213-701	18kg	150㎡/18kg

■注意事項

- ① はみ出したシーラー、パテ、接着剤は直ちに清水にて拭き取って下さい。
- ② クロス貼り後、3～4日間は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めて下さい。
- ③ 施工は5℃以上で行って下さい。
- ④ 下地に湿気のある場合は、充分に乾燥させて下さい。
- ⑤ 表面に汚れが付着している場合は、汚れを落としてから施工して下さい。
- ⑥ 「シーアップ」を使用する際は事前に下地へ試験塗布し、乾燥後クラフトテープを貼り、剥離しないか確認した後、施工して下さい。
- ⑦ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工して下さい。
- ⑧ コーナー、見切り部分の剥がれ防止に「ジョイントコークA」の使用をお勧めします。
- ⑨ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、充分にご理解頂いた上でご使用下さい。